

$\langle 111 \rangle$ -fiber 表示

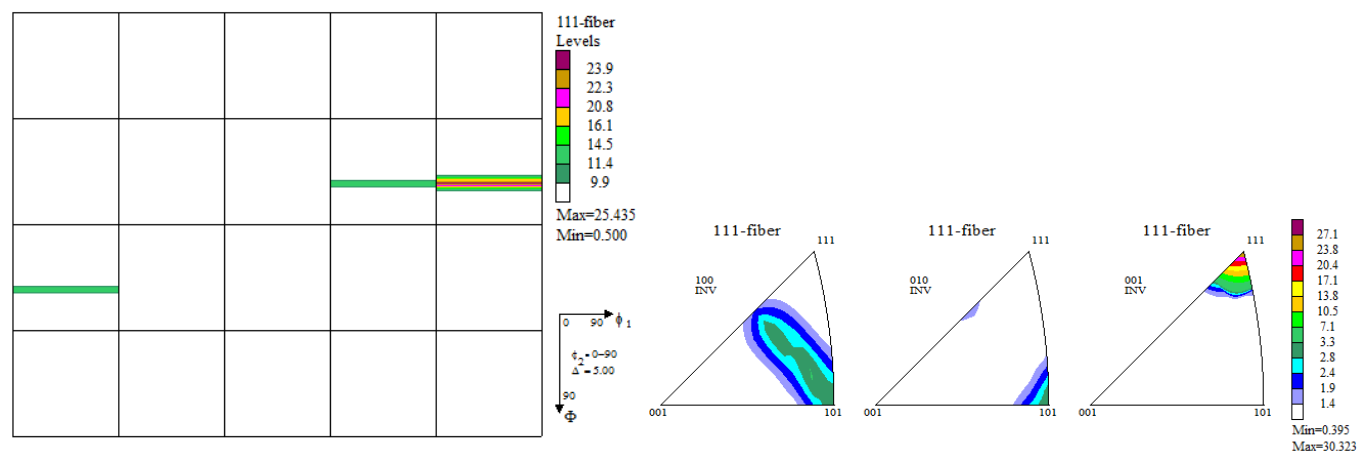
$\langle 111 \rangle$ -fiber の結晶方位に関して、 $\{111\}$ 極点図の中心のみを表示する極点図が見受けられる。

本来、 $\{111\}$ 極点図の中心に極が有る場合、極点図の外側から 20 度位にも極が存在するはずである。

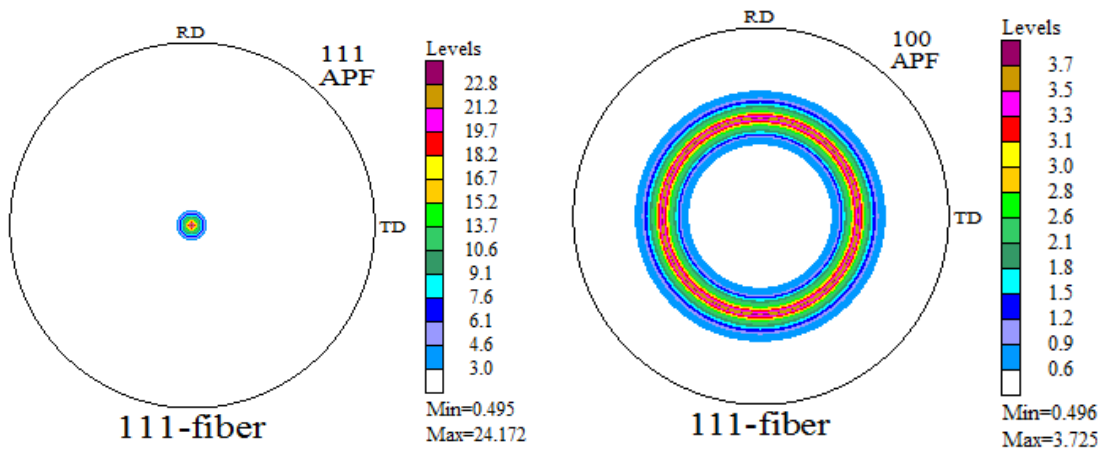
<111> fiber

<111> fiberに関するODF図と極点図を記載します。

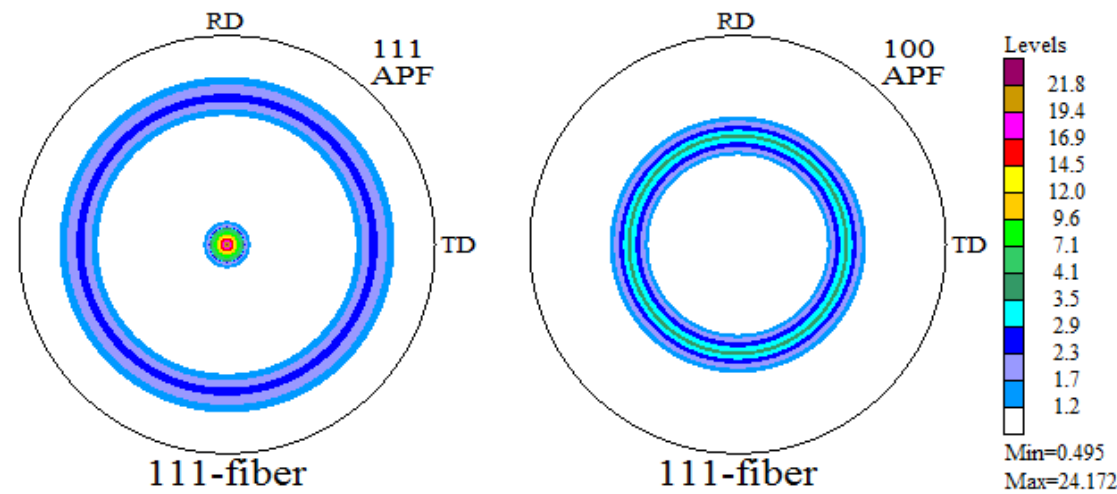
<111> fiberの体積分率50%とし極密度の広がりをGaussで半価幅10度とした場合
ODF図と逆極点図は下図で fiberの特徴が表れています。



問題は極点図を {111} と {100} を表示した場合単独表示では



となり {111} 極点図は中心以外に fiberが見えなくなっている。元々<111> fiberです。
{111} の弱い極点図を表示させることで<111> fiberらしくなる。

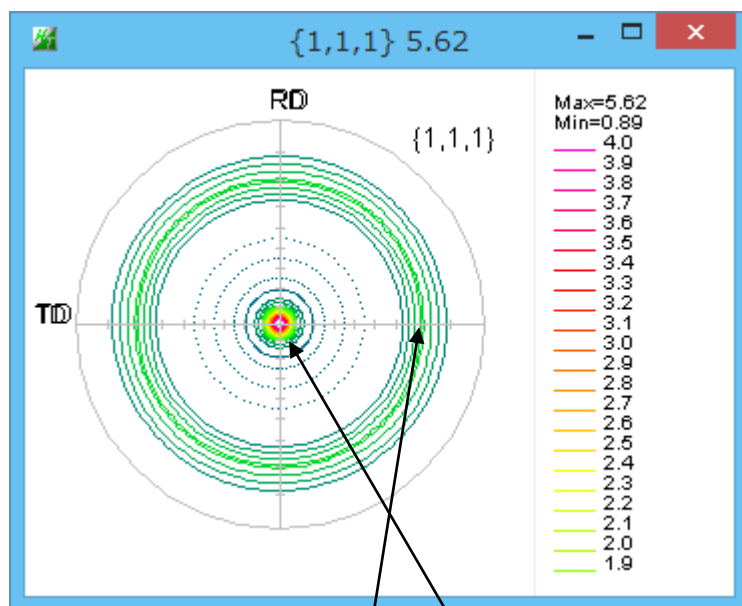


このように<111> fiberを表示させないとおかしい。

{111} 極点図の中心に (111) があるのなら、

極点図の外側から 19.5度 に (1-11)、(-111)、(11-1) がなければならない

0. 1ステップで等高線で表示



α 方向のプロファイル

